

【1】プチワーク、ワーク

▶ プチワーク① どんな時に質問しますか？

→ 分からない部分がある時、理解を深めたいとき、相手のことを知りたいとき、判断を仰ぎたいとき

▶ プチワーク② 悪い質問と良い質問の違いはどこに感じるか？

→ 事前の調査が出来ているかどうか、自分の思考が質問にのっているかどうか、目的をもって質問しているかどうか(とりあえず質問している状態になっていないかどうか)

▶ ワーク お客様のコーポレートサイトリニューアルの為の打ち合わせ。クライアントの社長にきてもらいヒアリングをする。

どんな質問にするか、質問項目を考えてみましょう。

・目的：お客様のお問い合わせを増やしたい/求人数を増やしたい

→ 今現在の問い合わせ数とその内容、サイトを通じてどんな風に会社をアピールしたいか、今後の展望、求める人材

【2】最も印象に残った点とその理由

▶ 印象に残った点：質問をする際に仮説をたてるという点

▶ 理由：質問をするとき、単純に分からないことを聞くということだけでなく、自分の思考を乗せることがより相手の考え方を知れることになるので大事なことだと思った。

【3】感想

実際に仮説を立てようとするとなかなか難しいなと思った。いかに相手に興味をもち、相手の立場で物事を考えられるかが一番大事なところで、そこを中心に考えていくと質問の質が上がって良いコミュニケーションがとれると改めて思いました。